



**重要!** 営農計画書の記入の際に参考にしてください。

# 令和3年産主食用米の作付に関する情報

全国の米の需要量は、年間約10万トンずつ減少しているのに加え、新型コロナウイルス感染症の影響等によりさらに**減少傾向**にあります。

3年産の栽培面積が今年と同程度なら、生産量が需要量を大幅に上回り在庫量が増加して、**米価が下落する**おそれがあります(図1)。

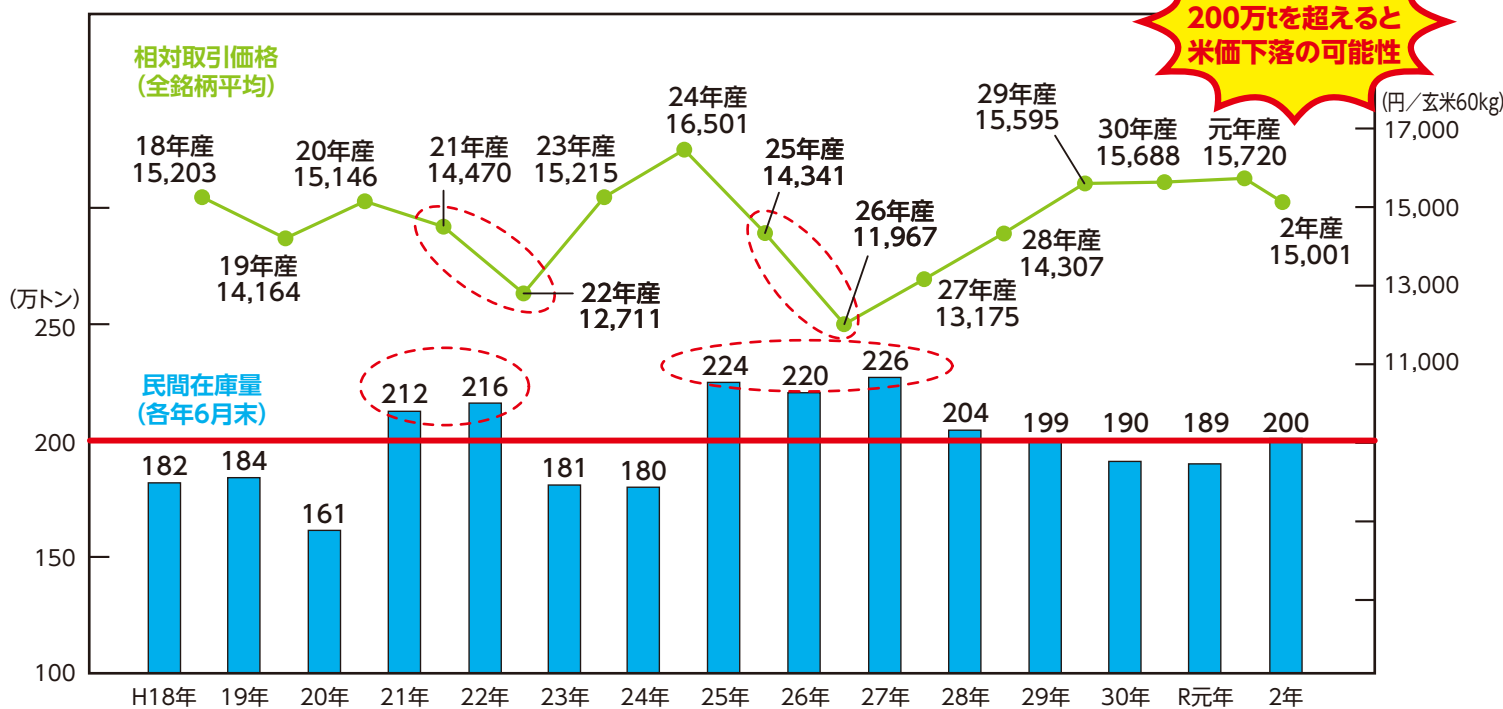
岡山県全体の令和3年産**主食用米の生産量**の目安は、146,305トン(対前年比96.7%)で、栽培面積に換算すると、27,815haとなり、昨年よりも県全体で、**約1,000haの作付けを減らす**必要があります。



米価が下落した時の影響を軽減するため、安定した交付金収入が得られる**飼料用米や大豆、地域の産地交付金対象作物等**を作付けし、経営の安定を図りましょう!!

**お知らせ** 飼料用米を大規模作付する担い手への助成内容を令和3年度から拡充します!!(詳しくは裏面参照)

図1 米の相対取引価格と民間在庫量の推移



米の在庫量が200万tを超えると米価下落の可能性

(注) 相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月(元年産は令和2年8月、2年産は令和2年12月)までの通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

資料: 農林水産省「米に関するマンスリーレポート」



令和3年度から

「飼料用米の大規模作付する担い手」の助成内容を拡充

～飼料用米の作付面積を増やせば、単価アップ!!収入アップ!!～

### ●飼料用米に大規模に取り組む担い手(※)に助成

※認定農業者、集落営農組織、認定新規就農者、人・農地プランにおける中心経営体

作付面積の条件	助成単価(10a当たり)
①1ha以上3ha未満の作付	8,000円以内
②3ha以上5ha未満の作付	10,000円以内
③5ha以上の作付	15,000円以内

新たに追加

### ◎主な作物の10アール当たり交付金

(単位:円)

作物	畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)	水田活用の直接支払交付金		交付金計
		戦略作物助成(基幹作のみ対象)	産地交付金(県全体での対象のみ記載)	
飼料用米	—	収量に応じ、 55,000～105,000	①3年以上の複数年契約の取組 12,000 ②1ha以上取組む担い手 8,000～15,000以内 ③耕畜連携助成(わら利用) 13,000以内	55,000～ 145,000以内
米粉用米	—	収量に応じ、 55,000～105,000	①3年以上の複数年契約の取組 12,000	55,000～ 117,000
WCS用稲	—	80,000	①耕畜連携助成(資源循環) 13,000以内	80,000～ 93,000以内
加工用米	—	20,000		20,000
飼料作物	—	35,000	①耕畜連携助成(資源循環) または、(水田放牧) 13,000以内	35,000～ 48,000以内
小麦	35,786(注)	35,000	※この他、産地交付金は、 各地域で更に上乗せ助成 する場合があります。	70,786
二条大麦	45,154(注)	35,000		80,154
大豆	18,370(注)	35,000		53,370



注意!! 交付金の単価や要件等は今後変更になる場合があります。

(注)岡山県平均収量:10a当たり小麦320kg、二条大麦333kg、大豆111kg

令和3年産の平均交付単価:小麦6,710円/60kg、二条大麦6,780円/50kg、大豆9,930円/60kgにより試算したものであり、生産量と品質に応じて交付されます。交付対象者は、認定農業者、集落営農、認定新規就農者です。

各地域で推進している、野菜などの高収益作物の作付けや、二毛作等をご検討ください。詳しくは、地域農業再生協議会にお問い合わせください。

低コスト生産を図り、適期播種(移植)、肥培管理や除草等の基本技術の励行により、単収の向上を図りましょう。